

心にひびく本

感動する（かもしれない）、泣ける（かもしれない）、心がゆさぶられる（かもしれない）、勇気をもらえる（かもしれない）本のリストです。

| 書名 | 著者名 | 出版社 | 出版年 | 内容 | 請求記号 | ジャンル | ジャンル | ジャンル | |
|------------------------------|----------|--------|-------|--|---------|----------------|----------------|----------------|--|
| 魂でもいいからそばにいて 3.11後の霊体験を聞く | 奥野修司 | 新潮社 | 2017年 | あの大津波で身近な家族を失った人たちの霊体験取材。亡くなった兄からメールを受け取った、亡くなった子どものおもちゃの車が勝手に動いたetc.涙なしには読めません | 147-オ | 震災（東日本大震災） | 泣ける | 小説以外 | |
| 極夜行 | 角幡唯介 | 文藝春秋 | 2018年 | 北極に近いグリーンランドでは11月2月まで1日中夜が続く。その極寒の地を犬とともに探検する壮絶な旅はハプニングに続き。そして4ヶ月ぶりに登った太陽の光とは…。圧倒的迫力のノンフィクション。 | 297-カ | ノンフィクション大賞2018 | 小説以外 | 探検 | |
| ぼくはイエローでホワイトで ちょっとブルー | ブレイディみかこ | 新潮社 | 2019年 | 日本人の母（著者）アイルランド人の父の間に生まれた息子はイギリスの公立中学校（もと底辺）に進学した。人種差別、格差、偏見などの大人の事情をものともしない、思春期まっさかりの息子の姿がかっこいい。もちろん著者のかあちゃんも！ | 304-ブ | 小説以外 | イギリス社会 | ノンフィクション大賞2019 | |
| 戦争取材する | 山本美香 | 講談社 | 2011年 | 世界各地で戦争が起こり、そこには必ず苦しんでいる子どもたちがいる。そんな状況を少しでも世界に伝えたい。ジャーナリスト山本さんは2012年シリアで撃たれて亡くなりました。今は亡き著者のメッセージを受け取りたいです。 | 319-ヤ | 小説以外 | 戦争 | 報道 | |
| こんな夜更けにバナナかよ | 渡辺一史 | 北海道新聞社 | 2003年 | 筋ジストロフィーで体が動かず、人工呼吸器をつけながらも自宅生活を続ける鹿野靖明と彼を支えるボランティアの青年たち。時にはぶつかりあいながら育んでいった友情と信頼。きれいごとではすまされない「介護」「障害者」をルポした読みごたえのある本。 | 369-ワ | 小説以外 | 福祉 | | |
| 生き物の死にざま はかない命の物語 | 稲垣栄洋 | 草思社 | 2020年 | 何のために生まれてきたのか。死ぬために生まれてきたのか。そんなことは考えず、彼ら彼女らは必死に子孫を残す…。その姿が胸を打つ。そして人間とは何なのか考えてしまう…。 | 481-1-2 | 小説以外 | 生き物 | 生と死 | |
| エンド・オブ・ライフ | 佐々涼子 | 集英社 | 2019年 | 人生の最期を家で迎える人々を支える在宅医療の訪問看護師。献身的に患者と向き合ってきた彼がガンに。しかも見つかった時にはすでに末期、手の施しようもないという…。人が死ぬとはどういうことか？考えさせられるノンフィクション。 | 490-サ | 小説以外 | ノンフィクション大賞2020 | 生と死 | |
| 病院というヘンテコな場所 が教えてくれたコト | 仲本りさ | いろは出版 | 2018年 | 看護師になりたての作者が病院という職場で体験した様々なことを描いたイラストエッセイ。命の現場で働く看護師さんの悲喜こももこが胸を打ちます。 | 498-ナ | 小説以外 | 看護師 | 泣ける | |

| | | | | | | | | | |
|-----------------|---------------------------|----------|------------|--|-------|------------|-------|------------|-----|
| 紙つなげ | 佐々涼子 | 早川書房 | 2014年 | 「8号(出版用紙の製造マシン)が止まる時は、この国の出版が倒れる時です」東日本大震災の津波で壊滅的な被害を受けた日本製紙石巻工場の奇跡の早期復活。そのために奮闘した人々の、胸が熱くなる記録です。 | 585-サ | 震災(東日本大震災) | 心にひびく | 小説以外 | |
| 犬部 | 片野ゆか | ポプラ社 | 2012年 | 捨てられた犬・猫を保護し、新しい飼い主をあっせんする。それが北里大学獣医学部犬部の活動。人間の身勝手によって消される命を少しでも救いたい！一生懸命な学生たちと動物たちの心あたたまる実話。 | 645-カ | 動物・犬 | 小説以外 | 保護犬 | |
| おいで、一緒に行こう | 森絵都 | 文芸春秋 | 2012年 | 東日本大震災、福島第一原発20キロ圏内。人々が避難したあと、取り残された犬・猫・牛・豚…。人恋しい犬、人間不信に陥る猫、飢え、病気、そして死。動物たちを保護するために体を張って活動する人々。そして飼い主と犬の感動の再会場面に涙。しかし感動では終わらない厳しい現実があったのです…。 | 645-モ | 動物・犬 | 小説以外 | 震災(東日本大震災) | 泣ける |
| おもかけ復元師 | 笹原留以子 | ポプラ社 | 2012年 | 東日本大震災、津波の犠牲になった多くの人々。その遺体を修復し、出来る限り生前に近い笑顔を。そして家族と最後で最高のお別れを果たしてもらいたい。震災後の困難な状況で奮闘する一人の女性納棺師の手記。 | 673-サ | 震災(東日本大震災) | 心にひびく | 小説以外 | 泣ける |
| エンジェルフライト | 佐々涼子 | 集英社 | 2012年 | 海外で事故や事件・病気などで命を落とす日本人がいる。同様に日本で亡くなる外国人もいる。その遺体にきちんと処置を施し遺族のもとに届ける、それが国際霊柩送還士のしごと。遺体＝死体ではない。敬意を払い命を尊ぶその姿が感動的。 | 673-サ | 震災(東日本大震災) | 心にひびく | 小説以外 | 生と死 |
| ここは今から倫理です。 | 雨瀬シオリ | 集英社 | 2019年 | 高校「倫理」の教師高柳が様々な問題を抱えた生徒たちを「哲学」の世界へ誘います。 | 726-ア | 小説以外 | マンガ | 哲学 | |
| 透明なゆりかご | 沖田×華 | 講談社 | 2015～2018年 | 高校3年の夏、産婦人科医院でアルバイトをはじめて×華。命の現場の悲喜こもごもを綴った本。 | 726-イ | マンガ | 命 | | |
| この世界の片隅に | こうの史代 | 双葉社 | 2008年 | 昭和19年、18歳で広島呉に嫁いだはず。戦時下の日常を描いた心にしみるマンガです。 | 726-ロ | マンガ | 戦争 | 広島 | |
| 戦争は女の顔をしていない1.2 | 小梅けいと(原作スヴェトラナ・アレクシエヴィッチ) | KADOKAWA | 2020年 | 第二次世界大戦、ソ連では500人にのぼる女性兵士がいた。戦争のリアルを描いたマンガ。彼女たちは男物のパンツをはくしかない。泥まみれで死にたくない…。原作はノーベル賞受賞作家のノンフィクション。 | 726-リ | 小説以外 | マンガ | 戦争 | |
| リエゾン | 竹内優作・ヨンチャン | 講談社 | 2019年 | 忘れ物が多い、空気が読めない…発達障害の医師が同じく凸凹な子どもたちと向き合う心にひびく医療マンガ。 | 726-ヲ | 小説以外 | マンガ | 医療 | |
| 光とともに | 戸部けいこ | 秋田書店 | 2001～2016年 | 光君は自閉症児です。光君は人と目を合わせることがとても苦手。抱きしめられることも、それが自分のお母さんでも…。何であばれるの、育て方が悪い…。偏見と闘いながらみんなで成長していく物語。 | 726-ト | 自閉症 | 心にひびく | マンガ | 泣ける |

| | | | | | | | | | | |
|------------------|--------------|--------------|-------|--|---------|---------------|-----------|-----|--|--|
| はだしのゲン わたしの遺書 | 中沢啓治 | 朝日学生 新聞社 | 2012年 | マンガ『はだしのゲン』の作者、中沢啓治さんの 自伝。6歳の時、広島原爆に被爆。文字 通り地獄を見たものの、奇跡的に助かった。し かし、原爆症に悩まされ…。原爆の悲惨さ、 平和の尊さを訴える、最後のメッセージ。 | 726-ナ | 小説以外 | 戦争 | 原爆 | | |
| 少年少女漂流記 | 乙一 古屋 丸 | 集英社 | 2010年 | 10代の吹き荒れる大嵐に飲み込まれた少年 少女たち。彼らの孤独、いらだち、せつなさ を見事に描いた2人の鬼才のコラボレーション。 | 726-フ | 青春世代 | マンガ | | | |
| 友情 | 山中伸弥 平尾誠二 | 講談社 | 2017年 | 53歳の若さで病没した天才ラグーマン平尾 誠二とノーベル賞学者山中伸弥は対談で知 り合い親友になった。余命3か月と宣告され た平尾を全力で支えた山中。2人の友情が胸 を打つ。 | 783-ヤ | 小説以外 | ラグビー | | | |
| 聖の青春 | 大崎善生 | KADOK AWA | 2015年 | 29歳の若さでこの世を去った天才棋士村 山聖。難病を抱えながらも命をかけて将棋を指 した一人の青年の青春を描いたノンフィクシ ョン。 | 796-イ | 青春世代 | 小説以外 | 将棋 | | |
| セーラー服の歌人鳥居 | 岩岡千景 | KADOK AWA | 2016年 | 母の自殺、施設での虐待、小学校中退、 ホームレス生活…。拾った新聞で字を覚え、 歌を詠む。壮絶な人生を歩んできた女性の記 録。 | 911.1-ト | 小説以外 | 虐待 | 短歌 | | |
| 14歳、明日の時間割 | 鈴木りか | 小学館 | 2018年 | ここには等身大の14歳・中二の子どもたち がいます。読んでいるうちに登場人物たちと いっしょになって泣いたり笑ったり。読みやすい、 そしておもしろい！ | 913.6-ス | 青春世代 (中学生) | 連作短編 集 | | | |
| ハッピーバースデー | 青木和雄 | 金の星社 | 2005年 | 「あすかなんか生まなきゃよかった」心ない母の 言葉に傷つき声が出なくなってしまう少女あ すか。しかしその母もまた幼い頃からの心の傷 を負って生きてきたのだった…。 | 913.6-ア | 泣ける | 家族 | 虐待 | | |
| ハッチとマーロウ | 青山七恵 | 小学館 | 2017年 | ふたごの姉妹ハッチとマーロウはママと3人ぐら し。ふたりの11歳の誕生日にママがなんと 「大人卒業」宣言！さあ困った、それでしかた なく二人は「大人」なることになっちゃった！ キュートなふたごの愛すべき物語。 | 913.6-ア | 心にひびく | おしゃれ | | | |
| 世界地図の下書き | 朝井りょう | 集英社 | 2013年 | 児童養護施設「青葉おひさまの家」。突然の 事故で両親を失った大輔の心は、同室の子ど もたちとの交流で次第に開かれていく。それぞ れ哀しみを抱えた子どもたちの勇気の物語。 | 913.6-ア | 心にひびく | 成長物語 | | | |
| 四日間の奇蹟 | 浅倉卓弥 | 宝島社 | 2004年 | 脳に障害を持つ天才ピアニストの少女千織 と、道を閉ざされたピアニストの青年・僕。二 人が遭遇した山の診療所での奇蹟的な出来 事とは？ | 913.6-ア | 泣ける | SF | | | |
| 壬生義士伝 | 浅田次郎 | 文芸春秋 | 2000年 | 食うや食わずの妻子のため、脱藩して新選組 に入った吉村貫一郎。"無名"隊士の悲劇の 生涯は、もう涙なくしては語れません。もちろ ん新選組"有名人"も登場します。 | 913.6-ア | 時代小説 | 泣ける | 新選組 | | |

| | | | | | | | | | |
|--------------|---------|----------|-------|---|---------|------------|-------|-------|--|
| 神様のケーキを頬ばるまで | 彩瀬まる | 光文社 | 2014年 | うまいかないこともある。でも精いっぱい生きているんだ。錦糸町の雑居ビルを舞台に5人の男女をあたたく見つめた5つの物語。 | 913.6-7 | 心にひびく | 連作短編集 | | |
| 明日の子供たち | 有川浩 | 幻冬舎 | 2014年 | 児童養護施設「あしたの家」。様々な事情によりそこに暮らすことになった子供たちと、あたたかく、時には厳しく接する指導職員たち。「私たちは決して"かわいそうな子"なんかじゃない！」胸を打つ物語。 | 913.6-7 | 青春世代 | 成長物語 | | |
| 阪急電車 | 有川浩 | 幻冬舎 | 2008年 | 阪急宝塚線は片道わずか15分。ひと駅ごとに様々な客が乗り、降りてゆく。そして心あたたまる人間ドラマが繰り広げられる。 | 913.6-7 | 心にひびく | 心あったか | 連作短編集 | |
| 教室に並んだ背表紙 | 相沢沙呼 | 集英社 | 2020年 | 教室にはいたくない。だから昼休みは図書室に行く。そこで待っているのは、読む人を待っている本たちと、生徒たちにそと寄り添う学校司書の"しおり"先生。物語を読むことで成長していく少女たちを描いた連作短編集。 | 913.6-7 | 青春世代(中学生) | 心にひびく | 図書室 | |
| お探し物は図書室まで | 青山美智子 | ポプラ社 | 2020年 | 区のコミュニティハウスにある図書室の司書小町さんは悩めるあなたにぴったりの本を探してくれる。本との出会いを通して人生を切り開いていく人々の物語。 | 913.6-7 | 心にひびく | 人生 | 図書室 | |
| 逆ソクラテス | 伊坂幸太郎 | 集英社 | 2020年 | 誰かをバカにしたりからかったりして面白がっている。そんなヤツらはどこにでもいる。でも負けない方法があるんだよ。「僕はそうは思わない。」って言い返そう！流されない！小学生たちの絆の物語。 | 913.6-1 | 心にひびく | いじめ | | |
| 約束 | 石田衣良 | 角川書店 | 2004年 | 通り魔に親友を目の前で殺された男の子。片足を失って引きこもりになった青年etc.大切な人やものを失って、苦しみながらそれでもたち上がる姿をあたたくみつめた泣ける本。 | 913.6-1 | 心にひびく | 泣ける | | |
| 4TEEN | 石田衣良 | 新潮社 | 2003年 | 月島を舞台にした男子中学生4人組の友情、性の芽生え、大人との確執、背伸びした冒険…。14歳の今を真剣に考えながら生きていく姿を描いた物語。 | 913.6-1 | 青春世代(中学生) | | | |
| いま、会いにゆきます。 | 市川拓司 | 小学館 | 2003年 | 天と子どもを残して死んでしまった最愛の妻。助け合っている父子のもとに死んだはずの"彼女"が"生きている"姿で現れた！せつなくて あたたかい恋愛物語。 | 913.6-1 | 恋愛 | 心にひびく | 泣ける | |
| 想像ラジオ | いとうせいこう | 河出書房新社 | 2013年 | 「想像さえすれば聞こえるはず」津波に流され引っかけた杉の木のてっぺんから。「想像」という電波を使ったラジオ番組を始めたDJデューク。生と死の物語。 | 913.6-1 | 震災(東日本大震災) | 心にひびく | | |
| 明日の僕に風が吹く | 乾ルカ | KADOKAWA | 2019年 | ある事件をきっかけに引きこもってしまった少年は、叔父のすすめで北海道の離島にある高校に入学する。そこは全校生徒たったの5人。プライベートもない島の生活にはじめはうんざりしていたのだが…。少年の成長と友情を描く。 | 913.6-1 | 青春世代(高校生) | 成長物語 | | |

| | | | | | | | | | |
|-----------|------|--------|-------|--|---------|---------------|-------|-------|--|
| 雲を紡ぐ | 伊吹由喜 | 文藝春秋 | 2020年 | ふわふわとした羊の毛から糸を紡ぎ、色を染め、一枚の布を織る。不登校になり、両親ともうまいかない女子高生美緒の心を支えた一枚の美しい手織りのストール。それは職人だった今は亡き祖母が美緒の誕生を祝って作ったものだった。手仕事のすばらしさに目覚めた少女の、心に染み入る物語。 | 913.6-1 | 青春世代 (高校生) | 心にひびく | 家族 | |
| 星の子 | 今村夏子 | 朝日新聞出版 | 2017年 | わたし、林ちひろ 中学3年生。赤ん坊のころ原因不明の湿疹がひどくなる一方だったのが「聖水」のおかげで完治。それをきっかけに両親はへんな宗教にはまってしまう…。私は世間から孤立する家族の中で何とかフツウの中学生を送っているのだが…。 | 913.6-1 | 青春世代 (中学生) | 家族 | | |
| 犬がいた季節 | 伊吹有喜 | 双葉社 | 2020年 | その高校に迷い込んできた白い小犬は「コーシロー」と名付けられ、世話係の生徒たちによって飼われることになった。学校犬「コーシロー」が見守る高校生たちの青春。彼ら、彼女らの本当の気持ちはコーシローだけが知っていた。 | 913.6-1 | 青春世代 (高校生) | 心にひびく | 連作短編集 | |
| キムジナーKids | 上原正三 | 現代書館 | 2017年 | 激しい戦いの末アメリカに占領された沖縄で、たくましく生きる悪ガキ4人組キムジナーKids。ガジュマルの木の上がぼくらの秘密基地だ！想像を絶するツライ体験を乗り越えて生きていく沖縄の人たちの姿が胸を打つ | 913.6-ウ | 沖縄 | 心にひびく | 戦争 | |
| 超ハーモニー | 魚住直子 | 講談社 | 1997年 | 家出した"にいちゃん"が7年ぶりに帰ってきたら、"ねえちゃん"になっていた!!戸惑い、拒絶する両親。でも、ぼくの心にはふしぎなメロディーがずっと流れこんできたんだ。 | 913.6-ウ | LGBT | 家族 | | |
| ファミリーツリー | 小川糸 | ポプラ社 | 2009年 | リリーがやってくる夏休み、美しく短い信州穂高の夏は、僕にとって"きらめきの連続"だった。リリーと拾った子犬の海。幼い恋。そして…。命も大地もつながっている。心にひびく大きな愛の物語。 | 913.6-オ | 青春世代 | 心にひびく | | |
| ミトン | 小川糸 | 白泉社 | 2017年 | その国、ルップマイゼの女性たちは、うれしい時も悲しい時も愛する家族のために願いを込めてミトン（手袋）を編んだ。マリカという一人の女性の、歴史に翻弄されながらも愛に満ちた人生を描いた、まるで宝物のような物語。 | 913.6-オ | 泣ける | 心にひびく | 愛 | |
| ツバキ文具店 | 小川糸 | 幻冬舎 | 2016年 | 人に代わって手紙を書く。「ツバキ文具店」の本業は"代書屋"。亡き祖母に代わって、かつて嫌っていた"代書屋"を継ぐことになった鳩子は…。古都鎌倉を舞台にした、人の心の温かさが伝わるしみじみとした物語。 | 913.6-オ | 心にひびく | 連作短編集 | 家族 | |
| キラキラ共和国 | 小川糸 | 幻冬舎 | 2017年 | 人に代わって手紙を書く「代書屋」の鳩子（ポッポちゃん）が結婚した。ミツローさんと娘のQPちゃん。ミツローさんは数年前奥さんを通り魔に殺されるという悲しい過去をもったレストランのシェフ。3人で一歩ずつ新しい家族になっていく。ツバキ文具店続編。 | 913.6-オ | 心にひびく | 連作短編集 | 家族 | |

| | | | | | | | | | |
|-----------|-------|------|-------|--|---------|-------|-------|-----|------|
| 食堂かたつむり | 小川糸 | ポプラ社 | 2008年 | 何もかも失って故郷に帰った倫子は、そこで1日1組限定の食堂を開くことにした。悲しい気持ちもかたくなな心も"おいしいごはん"が癒してくれる。こんな食堂あったらいいな。 | 913.6-オ | 心にひびく | おいしい | | |
| ライオンのおやつ | 小川糸 | ポプラ社 | 2019年 | あなたが人生最後に食べたいおやつは何ですか？余命を宣告され、瀬戸内海に浮かぶ島のホスピス「ライオンの家」にやって来た雫。ここでは思い出のおやつをリクエストできる「おやつ時間」があった。哀しいけれど幸せな、人生最後の日々。もう涙がとまらない…。 | 913.6-オ | 心にひびく | 泣ける | 人生 | |
| とわの庭 | 小川糸 | 新潮社 | 2020年 | 木や花や草の香り、鳥の声にあふれた庭。とわは目が見えない。庭のあるこの家の外を知らない。母さんと二人だけの世界。でも、とわは幸せだった。母さんがお話しを読んでくれるから。抱きしめてくれるから。そして"とわの庭"があるから。しかし、ある日母さんがいなくなって…。暗闇の先に射す光。壮絶な奇跡の物語。 | 913.6-オ | 心にひびく | 虐待 | | |
| 博士の愛した数式 | 小川洋子 | 新潮社 | 2003年 | 事故があって、それ以降一度に「80分ぶん」の記憶しか持てなくなってしまった老数学者博士。だからその日話したことも次の日には忘れてしまう。毎日が初対面。そんな博士と家政婦母子との交流をせつなく、あたたかく描く。 | 913.6-オ | 心にひびく | 本屋大賞 | | |
| リバーズ&リバーズ | 奥田亜希子 | 新潮社 | 2017年 | ティーン誌で読者のお悩み相談を担当している編集者の僕。その読者である地方の女子中学生。2つの物語が交差するとき。人は被害者にも加害者にもなる。心にひびく物語。 | 913.6-オ | 青春世代 | 心にひびく | | |
| ひと | 小野寺史宜 | 祥伝社 | 2018年 | 父母を立て続けに亡くし、大学も辞めなくてはならなくなった僕は「砂町銀座」の惣菜屋でアルバイトをはじめた。人情のあたたかさとクロックの味。心にひびく物語。 | 913.6-オ | 青春世代 | 心にひびく | | |
| 蜜蜂と遠雷 | 恩田陸 | 幻冬舎 | 2016年 | ピアノコンクールに挑む若き天才たち。彼・彼女らが奏でる美しいピアノの調べが聞こえてくるような…♪。音楽の素晴らしさが体感できる物語。ああ、読み終わるのが惜しい！ | 913.6-オ | 青春世代 | 心にひびく | 音楽 | 本屋大賞 |
| 天使と悪魔のシネマ | 小野寺史宜 | ポプラ社 | 2021年 | ちょっとした運命のいたずらで命拾いする人、命を落とす人。そこには天使と悪魔といったこの世ならざる者のちょっとした力がかかっているのかもしれない。生と死の人間ドラマに思わず涙…。 | 913.6-オ | 心にひびく | 連作短編集 | 泣ける | |
| 対岸の彼女 | 角田光代 | 文芸春秋 | 2004年 | 女の友情の危うさと尊さと…。女子高生同士の繊細な友情と大人になってからの立場を超えた友情。ふたつの物語が交差するとますます美しい物語。 | 913.6-カ | 青春世代 | 心にひびく | 友情 | |

| | | | | | | | | | | |
|--------------|-------|--------|-------|---|---------|---------------|-------|-------|-----|--|
| 銀河鉄道の父 | 門井慶喜 | 講談社 | 2017年 | 宮沢賢治は明治29年岩手花巻の富裕な質屋に生れた。父政治郎は才気あふれる息子に愛情を注ぎ、その成長に期待をかけたのだったが…。夢を追い続けた宮沢賢治の生涯を時に厳しく時に大甘な父の視点から描く。 | 913.6-カ | 宮澤賢治 | 心にひびく | 家族 | | |
| GO | 金城一紀 | 講談社 | 2000年 | "コリアンジャパニーズ"の高校生の恋・友情・差別を描いた青春小説。国籍っていったい何なんだ？読みやすく読みごたえがあって、胸があつくなるストーリー。 | 913.6-カ | 青春世代 (高校生) | | | | |
| 対話篇 | 金城一紀 | 講談社 | 2003年 | 彼と関わる人は皆、非業の死を遂げる。「死神」と恐れられる彼の禁じられた恋の行方は…。心にひびく短編集。 | 913.6-カ | 青春世代 | 心にひびく | 恋愛 | 短編集 | |
| 映画篇 | 金城一紀 | 集英社 | 2007年 | 映画が何よりも好きな人に贈る、映画にまつわる5つの物語。友情・正義・感動がまつまっている。特に最後の物語、ローマの休日大好きなおばあちゃんのために上映しようとする孫の大学生たちのお話がすてき！ | 913.6-カ | 連作短編集 | 心にひびく | | | |
| 二百十番館によこそ | 加納朋子 | 文藝春秋 | 2020年 | ネトゲ廃人・ニートの俺に見知らぬ伯父さんから遺産が！それは離島にある館。両親から見放され強制的にそこに一人暮らしするハメになってしまったが、いったいどうやって生きていけばいい？ニートたちの一発逆転！未来が大きく開けていく物語。 | 913.6-カ | 心にひびく | 青春世代 | ひきこもり | | |
| ハヴン | 川上未映子 | 講談社 | 2009年 | 他となんか違う。クラスの中でいじめを受けている僕とコジマ。二人の間に育まれる友情と連帯。「なぜ彼らは僕たちを放っておいてくれなかったのだろう…。」衝撃的な物語。 | 913.6-カ | 青春世代 (中学生) | いじめ | | | |
| 夏物語 | 川上未映子 | 文藝春秋 | 2019年 | 「自分の子どもに会いたい。」独身の小説家夏子に芽生えた願い。彼女は周囲に反対されながらも、精子提供・体外受精で自分の子どもを持つという考えを捨てる事が出来ない。命について考える物語。 | 913.6-カ | 心にひびく | 生き方 | 命 | | |
| コーヒーが冷めないうちに | 川口俊和 | サンマーク | 2015年 | その喫茶店のある席に座ると過去に戻れます…。不思議な店の不思議な席、どうしてもあの日に戻りたい！4人の女性たちの心ふるえる物語。 | 913.6-カ | タイムトラベル | 心にひびく | | | |
| 熱源 | 川越宗一 | 文藝春秋 | 2019年 | サハリン（樺太）極寒の地に代々生き続けるアイヌの人々。しかし、明治時代になると日本とロシアの領土拡大の争いに否応なく巻き込まれていく。自分たちは「滅びゆく民」なんかじゃない！流刑になったポーランド人民族学者も交えて描かれる壮大な物語。 | 913.6-カ | 歴史 | アイヌ民族 | 直木賞 | | |
| 百花 | 川村元氣 | 文藝春秋 | 2019年 | 母一人子一人。シングルマザーで息子を育てた母が認知症になった。記憶を失っていく母と介護する息子の葛藤。そこに二人が記憶のズミに追いやった空白の一年が浮かび上がる。 | 913.6-カ | 心にひびく | 介護 | | | |
| さざなみのよる | 木皿泉 | 河出書房新社 | 2018年 | 富士山が見える田舎のスーパー「富士ファミリー」の次女ナスミは末期がんで余命あとわずか…。ナスミの最期と残された家族、そして続いていく命。静かにしみいる物語。 | 913.6-キ | 心にひびく | 泣ける | 生と死 | | |

| | | | | | | | | | |
|------------|-------|-------|-------|---|---------|---------------|-------|------|--|
| 放課後ひとり同盟 | 小嶋陽太郎 | 集英社 | 2018年 | 空から不幸が降ってくる。それを蹴り上げなければもっと不幸になってしまう…。そんな妄想に憑りつかれてしまった女子高生などちょっと危うい人たちのことも温かく見守っていく視線がやさしい、心にしみる連作短編集。 | 913.6-コ | 青春世代 (高校生) | 連作短編集 | | |
| 万引き家族 | 是枝裕和 | 宝島社 | 2018年 | マンションに囲まれた古ぼけた小さな家に暮らす"5人家族"。"おばあちゃん"の年金と"父ちゃん"と息子"の万引きが一家の大きな収入源。いつわりのなかの小さな幸せ。監督自ら映画を小説化。 | 913.6-コ | 心にひびく | 家族 | 映画 | |
| 小説 火の鳥 大地編 | 桜庭一樹 | 朝日新聞社 | 2021年 | 1938年日本占領下の中国で。密命により、伝説の不死鳥火の鳥を探すためシルクロードの楼蘭へ旅立つ調査隊の面々。野心家の日本軍将校とその弟、清国の皇女、美形の京劇役者、謎の美女etc.それぞれの思惑と火の鳥の謎とは？圧倒的スケールで描く時空歴史ロマン！ | 913.6-サ | 心にひびく | S F小説 | 歴史小説 | |
| きみの友だち | 重松清 | 新潮社 | 2005年 | 小4の時の事故で左足が不自由になってから、かたくなな恵美ちゃん。病気がちでひとりぼっちの由香ちゃん。性格も好みも異なる二人の友情を軸に、不器用で悩み多き小学校・中学校時代を描いた友だち物語。 | 913.6-シ | 青春世代 (中学生) | 友情 | | |
| その日のまえに | 重松清 | 文芸春秋 | 2005年 | 「世の中にこんなにたくさんのひとがいて、こんなにたくさんの家族があるのに、どうして和美だったんだ？ どうしてわが家だったんだ？」早すぎる妻の、夫の、母の、父の、身近な人の死「その日」。立ち向かわざるを得ない人たちの姿にもう涙・涙・涙…。 | 913.6-シ | 心にひびく | 泣ける | 生と死 | |
| 僕の行く道 | 新堂冬樹 | 双葉社 | 2005年 | 「おかあさんに会いたい」仕事の都合で遠くにいるというおかあさん。毎月手紙はくれるけど、どうして会いに来てくれないの？母が小豆島にいらしいことを知った小学3年の大志は、母を訪ねて旅に出る。涙・涙・涙…。 | 913.6-シ | 泣ける | 親子 | | |
| 仄暗い水の底から | 鈴木光司 | 角川書店 | 1996年 | ぼたり。ぼたりと水の音。冷たく暗く広がっていく水…。"水"にまつわるホラー連作集。怖くて怖くて…しかし胸を打つ物語です。 | 913.6-ス | コワい | 心にひびく | | |
| さよなら、田中さん | 鈴木るりか | 小学館 | 2017年 | 私、田中花実、小6.ピンボーな母子家庭だけど、肉体労働者の元気でがさつで明るいお母さんとけっこう楽しく生きている!!なんと作者は中学生。 | 913.6-ス | 青春世代 | 家族 | | |
| 太陽はひとりぼっち | 鈴木るりか | 小学館 | 2019年 | 貧しいけれど豪快なお母さんと中学生になった花実。二人をとりまく人々や花実の新しい友だちとの人間模様を描いた物語。『さよなら田中さん』続編。 | 913.6-ス | 青春世代 | 心にひびく | 家族 | |
| よるのばけもの | 住野よる | 双葉社 | 2016年 | よるになると僕は"ばけもの"になる。"ばけもの"の姿で夜の学校を訪れた僕は、誰もいないはずの教室でクラスメイトの少女、矢野さつきと出くわす。昼の教室では口も利かない彼女と過ごす「夜休み」は…。胸を打つ物語。 | 913.6-ス | 青春世代 (中学生) | いじめ | | |

| | | | | | | | | | |
|--------------|-------|-----------|-------|---|---------|---------------|-----|------|--|
| 君の臍臓を食べたい | 住野よる | 双葉社 | 2015年 | 地味で友だちのいない僕は病院で一冊の文庫本を拾う。それはクラスの人気者である咲良の日記帳だった。そこから知ってしまった彼女の秘密とは？咲良に振り回される僕、そして別れ。胸がキュンとせつなくなる物語。 | 913.6-ス | 青春世代 (高校生) | | | |
| 温室デイズ | 瀬尾まいこ | 角川書店 | 2006年 | めくめくとあたたかく、でもけして居心地のいい場所じゃない"教室"。そこで、みちるは戦い、優子は逃げた。いじめ・不登校、二人の少女の中三の日々。痛いけれど心にしみて勇気がわく物語。 | 913.6-セ | 青春世代 (中学生) | いじめ | | |
| 卵の緒 | 瀬尾まいこ | マガジンハウス | 2002年 | ぼくの家には「へその緒」がない。それってぼくが「捨て子」だから？血よりも確かな"家族"の絆。あったかな物語。物語の中でかあさんが作る「にんじんケーキ」はぜひ食べてみたい！ | 913.6-セ | 心にひびく | 家族 | | |
| 幸福な食卓 | 瀬尾まいこ | 講談社 | 2004年 | 「父さんをやめる」と宣言した父さんはついでに仕事もやめてしまった。母さんは家を離れて一人暮らしをはじめた。のんきな兄さんは女の人にふられてばかり…。家族の中で唯一まともな少女佐和子の恋と家族愛の物語。 | 913.6-セ | 心にひびく | 家族 | | |
| 優しい音楽 | 瀬尾まいこ | 双葉社 | 2005年 | 駅の構内で迷わずますぐに僕の所へ歩いてきた女の子、千波。容姿のパツとしない僕にひと目ぼれなんてありえないのだが？しかし晴れて恋人になって彼女の家を訪れたとき…。心があつたかくなるおはなし。 | 913.6-セ | 恋愛 | 短編集 | | |
| そして、バトンは渡された | 瀬尾まいこ | 文藝春秋 | 2018年 | 私には父親が3人母親が2人いる。複雑な家庭環境？いえぜんぜん不幸じゃないんです。リレーのように保護者の間を渡り歩く優子だけけど、家族より家族らしい愛に育まれた優子と親たちの、絆の物語。 | 913.6-セ | 心にひびく | 家族 | 本屋大賞 | |
| 傑作はまだ | 瀬尾まいこ | ソニーミュージック | 2019年 | 引きこもり気味、作家の俺のもとに見知らぬ青年が訪ねてきた。「実の親に言うのはおかしいけど、やっぱりはじめましてで、いいんだよね？」彼は、写真でしか見たことがない実の息子だったのだ！そして初対面の息子との奇妙な同居生活がはじまった。 | 913.6-セ | 心にひびく | 家族 | | |
| 夜明けのすべて | 瀬尾まいこ | 水鈴社 | 2020年 | 小さな会社栗田金属で働く美沙は、生理が近くなるとイライラして些細なことでキレやすくなるPMS（月経前症候群）。やる気がなさそうな新入社員の川添君はパニック障害。生き辛さを抱える二人の交流と希望を描いた物語。明けない夜はない、きっと。 | 913.6-セ | 心にひびく | 障害 | | |
| その扉をたたく音 | 瀬尾まいこ | 集英社 | 2021年 | ミュージシャンになる夢を引きずり、30歳を前にしてしままだにニートの俺。そんな俺がボランティアの演奏で行った老人ホームで出会ったのは！介護士として働く渡部青年の奏でるサクスの音色に、俺も老人たちも魅了される。俺の老人ホーム通いがはじまり、やがて老人たちとも仲良くなって…。ハートフルな物語。 | 913.6-セ | 心にひびく | 介護 | | |

| | | | | | | | | | |
|-------------------|--------|----------|------------|---|---------|-----------|-------|-------|------|
| みをつくし料理帖1～10 | 高田郁 | 角川春樹事務所 | 2009～2014年 | 大坂の名料亭を火事で失った主人とともに江戸へ逃れてきた女料理人の漣。上方と江戸の味の違いに戸惑いながらも、江戸の庶民のための味を追求する漣の途一途な姿が胸を打つ。波乱万丈な物語。 | 913.6-タ | 時代小説 | 泣ける | 心にひびく | おいしい |
| ひかりのメリーゴーランド | 田口ランディ | 理論社 | 2005年 | おはあちゃんの治療院を手伝う少女まゆには不思議な力があった。彼女には命の光も、命を蝕む影も見えるのだ。そんな、まゆの初恋。青春のきらめきと巨獣いぞして別れ... せつ | 913.6-タ | セーシオン世代 | 恋愛 | | |
| めぐり逢いサンドイッチ | 谷瑞恵 | KADOKAWA | 2019年 | タマゴサンド、コロックサンド、ローストビーフサンド、ハムキャベツサンドetc.若い女性店主菅ちゃんの作るサンドイッチは絶品！笹子と路子の姉妹が営むサンドイッチ店「ピクニック・バスケット」を舞台にした、お客さんたちやサンドイッチにまつわる小さな事件。美味しくてほっとする物語。 | 913.6-タ | 美味しい | 心にひびく | ミステリー | |
| ひとつむぎの手 | 知念美希人 | 新潮社 | 2018年 | いつ寝たのか、いつ家へ帰るのかわからないほど超多忙の心臓外科医・平良は、三人の研修医指導を命じられる。彼らを入局させれば希望する先へ出向できるが、もし失敗すれば…。大学病院を舞台にした医療ヒューマンドラマ。 | 913.6-チ | 心にひびく | 医療 | | |
| 鍵のない夢を見る | 辻村深月 | 文芸春秋 | 2015年 | どうしてこんなことになってしまったんだろう？ 希望の赤ちゃんが生まれたのに、その子を見失ってしまった母。ストーカー男に連れまわされる少女など、人々の心を鋭く描く5つの物語。 | 913.6-ツ | 心にひびく | 短編集 | 直木賞 | |
| かがみの孤城 | 辻村深月 | ポプラ社 | 2017年 | 鏡の中を通り抜けると、そこは不思議な城の中だった。"あの日"から学校へ行けなくなった中1のこころは、城の中で同じような境遇の6人の中学生に出会う。現実とファンタジーの間であつと驚く感動作。 | 913.6-ツ | 青春世代(中学生) | いじめ | 泣ける | |
| 噛みあわない会話とある過去について | 辻村深月 | 講談社 | 2018年 | さりげなく人を傷つけてしまった過去がある。傷つけた側は忘れていても、傷つけられた側はわすれない…。噛みあわない4つの想い。鋭くえぐる物語。 | 913.6-ツ | 心にひびく | いじめ | | |
| 青空と逃げる | 辻村深月 | 中央公論新社 | 2018年 | スキャンダルに巻き込まれた父のせいで逃げるように東京を去る母と息子。高知・瀬戸内海・家島・大分府、そして仙台へ。追われる日々の中で自立していく母、そして成長していく息子。家族の絆を描いた物語。 | 913.6-ツ | 心にひびく | 家族 | | |
| ツナグ | 辻村深月 | 新潮社 | 2010年 | 死者と生者を引き会わせる"ツナグ"と呼ばれる人。互いにその機会は1回だけ。生きている間に言いたかったこと、聞けなかったこと。ツナグによって呼び出された死者は生前そのままの姿で現れた。 | 913.6-ツ | 心にひびく | 連作短編集 | 生と死 | |
| ツナグ2 想い人の心得 | 辻村深月 | 新潮社 | 2019年 | 死者と生者の再会を叶える使者「ツナグ」。祖母からその役目を引き継いだ青年歩美。顔も知らない父や事故・病死した娘、歴史上の人etc. 奇跡の再会を描く。 | 913.6-ツ | 心にひびく | 連作短編集 | 生と死 | |

| | | | | | | | | | |
|-------------|--------------|------|-------|---|---------|---------------|----------|---------|--|
| 朝が来る | 辻村深月 | 文芸春秋 | 2015年 | 子どもが出来ず養子を迎えた夫婦。自分の産んだ子を生れてすぐに手放さなければならなかった幼い母。親とは子とは何なのか？人の心を鋭くえぐる物語。 | 913.6-ツ | 心にひびく | 家族 | | |
| 夜市 | 恒川光太郎 | 角川書店 | 2005年 | 何か買わなければ決して"夜市"からは出られない。この世とあの世の間に現れる"夜市"。幼いころ"夜市"に迷い込んでしまった彼は、連れていた弟と引き換えに野球の才能を買ったのだが…。せつなくおぞましい世界。 | 913.6-ツ | コワい | せつない | | |
| 悼む人 | 天童荒太 | 文芸春秋 | 2008年 | 不慮の事故や殺人事件で亡くなった人の死んだ場所。そこでただひたすらその人を悼む、という旅を続ける青年静人。胸を打つ作品 | 913.6-テ | 心にひびく | 直木賞 | | |
| 包帯クラブ | 天童荒太 | 筑摩書房 | 2006年 | あなたが心の傷を負った場所に、包帯を巻いてあげる。それで少しでもあなたが癒されたならいいな…。見えない傷、人にやさしい包帯クラブ。 | 913.6-テ | 青春世代 (高校生) | | | |
| 線は僕を描く | 砥上裕將 | 講談社 | 2019年 | 墨をする。筆にふくませる。そして線を描く。シンプルな筆づかいが形に命を宿していく。水墨画に魅せられた一人の青年の成長記。 | 913.6-ト | 青春世代 | 美術 (水墨画) | | |
| 檸檬のころ | 豊島ヨホ | 幻冬舎 | 2005年 | 青春はさわやかだけど酸っぱくそして苦い…。檸檬のように。さわやかだけじゃない、せつなくて、痛くて、そして胸を打つ。田舎の、イケてない高校生たちの物語。短編で読みやすい。 | 913.6-ト | 青春世代 (高校生) | 連作短編集 | | |
| あん | トリアン助川 | ポプラ社 | 2013年 | 小さなドラ焼き屋のバイト募集にやって来た76歳の少し手が不自由な女性。どんなに安くても働かせてほしいと言う彼女の作るあんこの味は絶品だった!!生きること、人間の尊厳について考えさせられる物語。 | 913.6-ド | 心にひびく | 差別 | ハンセン氏病 | |
| くちびるに歌を | 中田永一 (乙一) | 小学館 | 2011年 | 長崎の小さな島の中学が舞台。今年は女子だけだった合唱部に男子が入った。部員内の小さな違和感がコンクールを前に爆発!?多感な少年少女たちの歌う「手紙」読後感が最高です!!しかも青春小説なのに伏線がみごとに回収される結末。さすが乙一! | 913.6-ナ | 青春世代 (中学生) | 音楽 (合唱) | | |
| 百瀬、こっちを向いて | 中田永一 (乙一) | 祥伝社 | 2008年 | 主人公ノボルは地味でネクラな高校生。ある日同級生の少女百瀬から恋人のフリをするよう持ち掛けられて…。切ない恋愛物語。胸がキュンとします。 | 913.6-ナ | 青春世代 (高校生) | 恋愛 | 短編集 | |
| 神に守られた島 | 中脇初枝 | 講談社 | 2018年 | 沖縄本島の北にある小さな島、沖永良部島。戦争末期沖縄本島の激戦をよそに、子どもたちはまだ平和な日々を過ごしている。そこに日本軍の特攻隊機が不時着して…。 | 913.6-ナ | 心にひびく | 戦争 | 沖縄 | |
| 世界の果ての子どもたち | 中脇初枝 | 講談社 | 2015年 | 戦時中の満州で出会った出自も境遇も異なる3人の女の子(珠子、茉莉、美子)。時代の渦に巻き込まれた少女たちの壮絶な戦後と友情の物語。特に戦争直後の満州の混乱と残留孤児となった珠子の歩んだ戦後は壮絶。 | 913.6-ナ | 心にひびく | 戦争 | 満州・残留孤児 | |

| | | | | | | | | | | |
|-------------|-------|--------|-------|---|---------|---------------|-------|-----|-----|--|
| 流浪の月 | 凧良ゆう | 東京創元社 | 2019年 | 幸せだった家族が崩壊し、叔母の家に引き取られた少女更紗。居場所がなくそこに帰りたくない彼女を自分の家に連れ帰り、かくまった若い男、文。二人の禁断の出会いと別れ、そして再会を描いた物語。 | 913.6-ナ | 心にひびく | 本屋大賞 | 虐待 | 愛 | |
| 滅びの前のシャングリラ | 凧良ゆう | 中央公論新社 | 2020年 | 「1ヶ月後、小惑星が地球に衝突します」地球は滅びる、もうすぐ…。「明日死ねたら楽なのにと夢見ていた…なのに今になって、もう少し生きてみてもよかったと思っている。」イジメ、暴力、貧しさ、孤独…。4人が最期に見出した希望は？ | 913.6-ナ | 心にひびく | 家族 | 生と死 | | |
| きみの存在を意識する | 梨屋アリエ | ポプラ社 | 2019年 | 中2の春、新担任の「読書記録カードを貼って班ごとに競争する」という方針に戸惑う子がいる。ひすいは読むことが超苦手。心桜は書くことがすごく大変。理幹は「プライバシーの侵害」だと反発する。それって、急けてる？わがまま？決めつけないで！一人ひとり、違う。出来ないことだってある。それぞれの存在の大切さを感じながら読んでほしい。中学生たちの物語。 | 913.6-ナ | 青春世代 (中学生) | 心にひびく | | | |
| 神様のカルテ | 夏川草介 | 小学館 | 2009年 | 急患殺到の救急外来の夜が明けるとまた外来・病棟勤務…。連続なんと35時間勤務！信州にある本庄病院は医師不足。若きドクター栗原は少々変人(夏目漱石をこよなく愛するあまり言葉遣いも漱石風)だが人気 | 913.6-ナ | 心にひびく | 泣ける | 医療 | 生と死 | |
| 新章神様のカルテ | 夏川草介 | 小学館 | 2019年 | 長野の地域病院で夜も昼もなく働いていた漱石好き変わり者の医師栗原一止は、大学病院に移っても、やっぱり毎日超忙しい。患者と向き合う日々を描くヒューマンドラマ。 | 913.6-ナ | 心にひびく | 泣ける | 医療 | 生と死 | |
| I アイ | 西加奈子 | ポプラ社 | 2016年 | シリア生まれ。アメリカ人と日本人の夫婦の養子として生まれ、日本で何不自由なく育てられたアイだったが…。祖国の苦悩と恵まれた境遇のギャップに悩むアイ。人としての"愛"を感じる、心揺さぶられる物語。 | 913.6-ニ | 心にひびく | 愛 | | | |
| しずく | 西加奈子 | 光文社 | 2007年 | 色々な「女ふたり」の物語。表題作の「しずく」はメス猫さんふたりのおかしくてちょっぴりせつないおはなし。 | 913.6-ニ | 心にひびく | 短編集 | | | |
| きりこについて | 西加奈子 | 角川書店 | 2009年 | きりこは"ぶす"である。でもきりこは自分がかわいいと信じていた。あこがれのこうたくんから「ぶす！」と言われるその日まで…。人の言葉がわかる黒猫のラムセス2世は、ショックのあまり引きこもってしまったきりこを外の世界に連れ出した。ユーモアあふれる女の子と猫の物語。 | 913.6-ニ | 心にひびく | 猫 | | | |
| おまじない | 西加奈子 | 筑摩書房 | 2018年 | 思い悩む女子たちを支えてくれる「おまじない」のようなひと言。「あなたは悪くないんです。」弱くてもカッコ悪くてもいい。いい人じゃなくてもいいんだよ。 | 913.6-ニ | 心にひびく | | | | |
| サラバ | 西加奈子 | 小学館 | 2014年 | 父の海外赴任先のイランで生まれた歩はエジプトで少年時代を過ごす。そこで出会った少年ヤコブ。二人は言葉を越えた友情を育む。二人の合言葉は「サラバ」。変わり者の姉、一家離散…。歩少年の人生の軌跡を描いた物語。 | 913.6-ニ | 心にひびく | 直木賞 | | | |

| | | | | | | | | | |
|-----------|-------|-------|-------|---|---------|--------------|---------------|-------|-----|
| タスキメシ | 額賀滯 | 小学館 | 2015年 | 大ケガをしてリハビリ中の陸上部員早馬は料理研究部の都と出会い、人のためにつくる"料理"のおもしろさ、喜びを知る。駅伝への熱い想いと料理を通して感じる人のぬくもり。スポーツ&料理小説。 | 913.6-ヌ | スポーツ (駅伝) | 青春世代 (高校生) | おいしい | |
| 生きるぼくら | 原田マハ | 徳間書店 | 2012年 | いじめが原因で引きこもりになった青年"人生"。頼りの母にも見放され、やむにやまれず外へ出た。行先は田舎で農業を営みながら一人で暮らす祖母の家。しかし、祖母はボケていて孫の顔を忘れていた…。米づくりを通して立ち直っていく青年の物語。 | 913.6-ハ | 心にひびく | 農業 | ひきこもり | |
| たゆたえども沈まず | 原田マハ | 幻冬舎 | 2017年 | 19世紀ジャポニズムブームに沸くパリで、浮世絵を売りさばく日本人の画家・林忠正と助手の重吉は、まだ無名の画家・ゴッホとその弟テオに出会った。浮世絵と日本の美にあこがれるゴッホは斬新な絵画を生み出していくが…。 | 913.6-ハ | アート | ゴッホ | | |
| 少年と犬 | 馳星周 | 文藝春秋 | 2020年 | その犬は彼らのそばにやってきた。迷い犬？捨て犬？傷ついた孤独な人々に寄り添う賢い犬。人と犬との絆を描いた物語。 | 913.6-ハ | 心にひびく | 犬 | 連作短編集 | |
| 手紙 | 東野圭吾 | 毎日新聞社 | 2003年 | 弟の進学費用を得るために強盗殺人を犯してしまった兄。服役中の兄は弟にあてて手紙を書き続ける。一方弟は身内に殺人犯がいるということで、世間から差別され辛苦をなめついていた。兄弟の絆を描いた物語。 | 913.6-七 | 心にひびく | 犯罪者 | | ホラー |
| 秘密 | 東野圭吾 | 文芸春秋 | 1998年 | 妻と娘がバスの事故に遭遇。妻は死に娘は生き残った。しかし、娘の体には死んだ妻の意識が乗り移っていたのだ！夫と妻（外見は娘）の苦悩が始まった…。息をのむ結末。あり得ない物語だが胸を打つ。 | 913.6-七 | 心にひびく | 愛 | | |
| ナミヤ雑貨店 | 東野圭吾 | 角川書店 | 2012年 | 人生のあらゆる悩み相談にのってくれる「ナミヤ雑貨店」。相談事は手紙に書いて店のシャッターのポストに入れ、返事は裏の牛乳箱へ。老店主浪谷の始めたこの試みは評判になり、そして…。時を経てつながる、胸を打つ物語。 | 913.6-七 | タイムトラベル | あっと驚く | 心にひびく | |
| さまよう刃 | 東野圭吾 | 朝日新聞社 | 2004年 | 最愛の娘が不良少年たちになぶり殺された。復讐を誓う父。彼を追う刑事。罪を裁くのはいったい誰なのか？この重いテーマに答えはあるのか？ | 913.6-七 | ミステリー | 心にひびく | 犯罪 | |
| 人魚の眠る家 | 東野圭吾 | 幻冬舎 | 2015年 | 幼い娘がプールで溺れた。"脳死"を宣告され、まさにそれを受け入れようとした両親の目前で娘の手が動いた！それ以後娘を"生かし"続けるため、あらゆる手段を用いる彼ら。人の"死"とは何なのか？問いかける物語。 | 913.6-七 | 心にひびく | 生と死 | | |
| ある男 | 平野啓一郎 | 文藝春秋 | 2018年 | 幸せな結婚生活を送っていたある男が事故死した。しかし、その男は戸籍とは別の人物だった。いったい彼は何者だったのか？残された男の妻の依頼で謎を追う弁護士がたどっていた真実とは？ | 913.6-七 | 心にひびく | ショッキング | | |

| | | | | | | | | | |
|-------------|-------|----------|-------|---|---------|---------------|---------------|-------|--|
| 戦場のコックたち | 深緑野分 | 東京創元社 | 2015年 | 第2次世界大戦、「ノルマンディー上陸作戦」に参加したアメリカ軍部隊の「戦場のコックたち（隊の中で食事を作る兵士）」が戦場で起きたちよとした事件を推理するミステリー＆戦争小説。 | 913.6-フ | ミステリー | 戦争 | | |
| ベルリンは晴れているか | 深緑野分 | 筑摩書房 | 2018年 | 敗戦後のドイツ・ベルリンで、一人の男が毒殺された。混乱の中彼の甥を探し出し訃報を届けることになった少女アウグステと元俳優泥棒のカフカは…。ドイツ国民がいかにナチスへと傾倒していったのか、アウグステの物語をはさみつつ、圧巻のラストへ！歴史を鋭く捉えたミステリー。 | 913.6-フ | ミステリー | 戦争 | ファンズム | |
| 船に乗れ！ | 藤谷治 | ジャイブ | 2008年 | 音楽一家に生まれ、チェロ奏者を目指すサトルは私立高校の音楽科に入学した。音楽の道を志す仲間たちとの友情、そして恋。音楽を創り出す喜びに満ちた日々。そして挫折と苦悩の日々。青春小説の傑作。 | 913.6-フ | 青春世代 (高校生) | 音楽 | | |
| カモフラージュ | 松井玲奈 | 集英社 | 2019年 | 報われない恋にのめり込む女、疲れたお父さんの後ろにいるのは？食欲が止まらない太ったメイド…。恋愛からホラーまで、人間の内面をえぐる物語。元アイドルのデビュー作とは思えない完成度にびっくり！ | 913.6-マ | 心にひびく | 短編集 | 恋愛 | |
| 52ヘルツのクジラたち | 町田そのこ | 中央公論新社 | 2020年 | 他のクジラには聞こえない周波数の声で鳴くクジラのように、助けを求める声は届かないのか？家族から疎まれて育った自分と同じく、母や祖父から「むし」と蔑まれ虐待されている少年と出会った私は…。 | 913.6-マ | 心にひびく | 本屋大賞 2021 | 虐待 | |
| ののほな通信 | 三浦しをん | KADOKAWA | 2018年 | ミッション系の女子校で出会った二人の少女"のの"と"はな"。生まれも育ちも違う二人はかけがえのない親友となる。友情はやがて恋へと変わり…。すべて2人の間で交わされた手紙・メールで構成された小説 | 913.6-ミ | 恋愛 | LGBT | | |
| 舟を編む | 三浦しをん | 光文社 | 2011年 | 言葉という大海原を航海するための舟＝辞書。その編集に心血を注いだ人々たち。玄武書店の"変人"編集者馬締（まじめ）光也をはじめ、言葉にかけるエネルギーはハンパじゃない!! | 913.6-ミ | お仕事小説 | 本屋大賞 | 辞書 | |
| 風が強く吹いている | 三浦しをん | 新潮社 | 2006年 | 寛政大学の学生たちが住むオンボロアパート「竹青荘」。「もう一度箱根駅伝を走りたい」4年生灰二の想いが個性豊かで愉快的な住人たち10人を突き動かさんとみんなが「箱根駅伝」を目指すことに！新入生走は実は挫折した天才ランナー。はじめは乗り気ではなかったのだが…。楽しく熱い青春ストーリー。 | 913.6-ミ | スポーツ (駅伝) | 青春世代 (大学生) | | |
| 夢をかなえるゾウ4 | 水野敬也 | 文響社 | 2020年 | 余命3ヶ月と医者から宣告された平凡なサラリーマンの僕の前に現れた、ゾウの姿をした関西弁の神様がネーシャ&死神。「夢をかなえる」ためのありがたい教えとは？笑ってために | 913.6-ミ | 読みやすい | 心にひびく | 人生 | |

| | | | | | | | | | |
|----------------|-------|----------|-------|---|---------|-----------|--------|-----|--|
| 光媒の花 | 道尾秀介 | 集英社 | 2010年 | 封印された過去。救われない現実。しかしそこに射す一筋の光。6つの物語はそれぞれ独立しているが登場人物が少しずつ重なっています。救いの光が胸を打つものがたり。 | 913.6-ミ | 心にひびく | ショッキング | | |
| よろこびの歌 | 宮下奈都 | 実業之日本社 | 2009年 | 音大付属高校に落ち、失意のまま私立の女子高に進学した玲。何も関わらない、誰にも打ち解けない。ただ過ごすだけの高校生活…のはずだった。その歌声を聴くまでは…。美しく切なく透き通った青春の日々。 | 913.6-ミ | 青春世代(高校生) | 音楽(合唱) | | |
| 羊と鋼の森 | 宮下奈都 | 文芸春秋 | 2015年 | ピアノの音に魅せられ、調律師を目指した一人の青年の物語。ピアノの美しい音色が静かに心にひびいていく。 | 913.6-ミ | 音楽(ピアノ) | 本屋大賞 | | |
| さよならの儀式 | 宮部みゆき | 河出書房新社 | 2019年 | ロボットに心などない、はず。廃棄されたロボットに別れのあいさつに来た娘とロボットが残した言葉は…。近未来を舞台にしたSF短編集。 | 913.6-ミ | SF | 近未来 | 短編集 | |
| 百貨の魔法 | 村山早紀 | ポプラ社 | 2017年 | 風早の街。人々に愛され続けている、しかし今は経営難で閉店間近!?と噂される「星野百貨店」。店内のフロアに出没する不思議な白い猫。この百貨店に起きた奇跡とは?あったかな物語。 | 913.6-ム | 心にひびく | 心あったか | | |
| 桜風堂ものがたり | 村山早紀 | PHP研究所 | 2016年 | 本と、本屋をこよなく愛する書店員、月原一整。ある事件をきっかけに長年勤めた書店を辞めることになった彼が訪れた、あこがれの本や桜風堂。地域の人々に寄り添い支えとなる本屋。一整は思いがけずそのを任されることになって…。こんな本屋さん行ってみたい。 | 913.6-ム | 心にひびく | 心あったか | 本屋 | |
| ルリルール | 村山早紀 | ポプラ社 | 2013年 | どんな本でも直してくれる、作ってくれる、魔法のような製本工房「黒猫工房」を営む、不思議な外国人女性クラウディア。その弟子になることになった本大好き少女瑠璃。すべての本好きの人に贈る素敵な物語。 | 913.6-ム | 心にひびく | 本 | | |
| 魔女たちは眠りを守る | 村山早紀 | KADOKAWA | 2020年 | ふつうの人間はなかなかたどり着けない、海辺の街の古いビルディング。1階のしゃれたカフェバー「魔女の家」に一人の若い娘と黒猫やってきました。「ずいぶん久しぶり」心優しき魔女たちと人々のふれあいを描いたすてきな物語。 | 913.6-ム | ファンタジー | 心にひびく | | |
| カラフル | 森絵都 | 理論社 | 1998年 | "大罪"を犯して死んだ僕の魂は、昇天するまさにその時天使ブラブラから「人生再チャレンジ」を宣告されて再び地上へ。ぼくの魂が借りた宿主はなんと冴えない中学生だった…。読みやすく、ほろり。 | 913.6-モ | 心にひびく | 泣ける | | |
| 風に舞い上がるビニールシート | 森絵都 | 文芸春秋 | 2006年 | ビニールシートみたいに軽々と吹き飛ばされる命。何とかしたいという思いに駆られ、自らの愛を捨て紛争の地へと赴くエドと、その死、残された元妻は…。感銘を受ける物語。 | 913.6-モ | 心にひびく | 直木賞 | | |

| | | | | | | | | | |
|-----------------|-----------|---------|-------|--|---------|-----------------|-----------|------|--|
| ラン | 森絵都 | 理論社 | 2008年 | 13歳で父母と弟を事故で亡くし、20歳で唯一の肉親である奈々美おばさんにも病死された私。"死"に近い私がひよんなことからのぞいてしまった"死後の世界"とは…。生きることを問いかけるハートフルストーリー。 | 913.6-モ | 心にひびく | 生と死 | | |
| みかづき | 森絵都 | 集英社 | 2016年 | 昭和～平成、理想を求めて学習塾を立ち上げたある一家の情熱と挫折と希望の物語。教育への熱い思いが胸を打ちます。 | 913.6-モ | お仕事小説 | 心にひびく | | |
| ダイブ | 森絵都 | 講談社 | 2000年 | ダイビング（高飛び込み）でオリンピックを目指す！中学生・知希の熱い青春！そして現れるライバル天才少年。スポ魂マンガを読むような楽しさです。 | 913.6-モ | スポーツ（高飛び込み） | 青春世代（中学生） | | |
| その青の、その先の | 柳月美智子 | 幻冬舎 | 2013年 | 女子高生4人組、性格も好きな事も違うけどなぜか気が合う少女たちの友情、恋。"その青のその先"にある大きな未来へ向かって行く。大切な時を描いた物語。 | 913.6-ヤ | 青春世代（高校生） | | | |
| 喫茶パオン | 柳月美智子 | 角川春樹事務所 | 2020年 | 「純喫茶パオン」の看板メニューはおじいちゃん特製ミルクセーキとおばあちゃん特製のナポリタン。そして孫のぼくはこのお店が大好きなんだ！レトロな喫茶店を舞台にした美味しくてほっこりする物語。 | 913.6-ヤ | 心にひびく | 美味しい | 家族 | |
| 象は忘れない | 柳広司 | 文藝春秋 | 2016年 | 「象は記憶力が良く、自分の身に起きたことは決して忘れない」（英語のことわざ）"フクシマ"で起きたことを忘れない、忘れてはいけない。心にひびく5つの物語。 | 913.6-ヤ | 震災（東日本大震災・フクシマ） | 心にひびく | 短編集 | |
| 本屋さんのダイアナ | 柚木麻子 | 新潮社 | 2014年 | シングルマザーのヤンキー母がつけた名前は"大穴（ダイアナ）"自分の名前なんて大嫌い。もっとまともな家庭に生まれたかった。ダイアナが好きなのは本だけ。そんな孤独な彼女が、恵まれた家庭に育つ少女彩子と出会う。二人の少女の友情と成長を描いた、現代の『赤毛のアン』 | 913.6-ユ | 心にひびく | 友情 | 本屋さん | |
| ノースライト | 横山秀夫 | 新潮社 | 2019年 | 「あなたの住みたい家をつくってください。」との依頼を受けて建築士の青瀬が設計した家。浅間山を望む北側の大きな窓。しかし満足していたはずの依頼主一家は、その家に一回も住むことなむ姿を消していた…。 | 913.6-ヨ | ミステリー | 心にひびく | 建築 | |
| 余命一ヶ月の花嫁 | TBSテレビ報道局 | マガジンハウス | 2007年 | 23歳の若さで乳がんにかかった女性。手術するも再発し、末期がんに…。愛する彼との二人三脚、最期まで前向きな彼女の願いは「ウエディングドレス着てみたいな…」「みなさんに明日がくることは奇跡です」一人の女性と周りの人々の胸を打つ実録。 | 916-ト | 小説以外 | 胸を打つ | 泣ける | |
| 頭のうちどころが悪かった熊の話 | 安東みきえ | 理論社 | 2007年 | 頭の打ちどころが悪くて大事な奥さんの記憶をなくした熊だの、キツネを食べてしまったことを後悔するトラだの、「カコの実」を食べてから過去ばかり気にするようになってしまったヘビのとうさんだの、「生きる意味」ばかり考えてにっちもさっちもいなくなってしまう鹿だの、なんだかユーモラスな動物たちのお話。楽しく笑って考えて…。 | 917-ア | メルヘン | 短編集 | | |

| | | | | | | | | | |
|----------------|----------------|--------|-------|---|---------|---------------|---------------|-----------|--|
| アーモンド | ソン・ウォンピョン | 祥伝社 | 2019年 | 生まれつきの脳の異常で"感情"というものが無い少年ユンジェは目の前で通り魔に母と祖母が襲われても何も感じることが出来なかったが…。友人との出会いで変わっていく一人の少年の奇跡の物語。 | 929-ソ | 心にひびく | 韓国 小説 | | |
| ゲド戦記 影との戦い | アーシュラ・K・ル・グウィン | 岩波書店 | 2000年 | 魔法使いの修行中の青年ゲドは己の傲慢な心から、禁断の魔法を使い、この世に"影"を呼び出してしまふ。その日から影に追われる日々が始まる…。後に偉大な魔法使いとなったゲドの物語。日常的に魔法が存在する世界・多島海アースシーが舞台。光と闇、生と死、様々なことを考えさせられるファンタジー名作。 | 933-6-ル | ファンタジー | 海外小説 | 心にひびく | |
| 思い出のマーニー | ジョン・G・ロビンソン | 岩波書店 | 1980年 | 孤独な少女アンナは海辺の屋敷に住んでいるという美しい少女マーニーと出会う。二人はすぐに仲良くなり、楽しい時を過ごす。しかし、アンナの周りにマーニーのことを知っている人は誰もいない。彼女の秘密とは…。感動的なラストがすごい。 | 933-オ | 心にひびく | 児童文学 | | |
| わたしを離さないで | カズオ・イシグロ | 早川書房 | 2006年 | 謎の全寮制施設に生まれ育った少年少女たち。毎週行われる健康診断。図画工作や詩作などの芸術活動ばかりに力を入れた授業。彼らが「教わっているようで教わっていない」こととは何？一人の"介護人"によって回想される衝撃の物語。 | 933-イ | 心にひびく | SF | 海外小説 | |
| アグリーガール | ジョイス・キャロル・オーツ | 理論社 | 2004年 | 「アグリーガール（みにくい女の子）」自分のことをそう呼ぶアーシュラ。学校内・無実の罪で疎外されるマツにただ一人手を差し伸べたアーシュラ。彼女は確かにかわいくはない。でも誰よりも勇気と信念を持った女の子だった。真の美しさとは？胸を打つ青春ストーリー。 | 933-オ | 恋愛 | 青春世代 (高校生) | 海外小説 | |
| リトル・トリー | フォレスト・カーター | めぐるまーる | 1991年 | アメリカの歴史は、先住民インディアンにとっては、苦難の歴史でもあった…。インディアンの少年リトル・トリーの東チエロキーでの祖父母との生活をつづった自伝的な回想録。 | 933-カ | 胸を打つ | 泣ける | アメリカ・少数民族 | |
| さよならを待つふたりのために | ジョン・グリーン | 岩波書店 | 2013年 | 肺がんを患う17歳の少女ハイゼル。骨肉腫で片足を失った18歳の少年ガス。不治の病に侵された二人が恋に落ちた。生きること、人を愛すること。まっすぐなラブストーリー。 | 933-ク | 青春世代 | 恋愛 | 生と死 | |
| どこまでも亀 | ジョン・グリーン | 岩波書店 | 2019年 | アーザは16歳の女子高生。指の傷から入ったバイ菌で死ぬんじゃないか…。そう考えだすともう止まらない。そんな彼女が恋をした。海外青春ストーリー。 | 933-グ | 青春世代 (高校生) | 海外小説 | | |
| あの空をおぼえてる | ジャネット・リー・ケアリー | ポプラ社 | 2003年 | トラックにはねられた幼い兄妹。妹は天国へ。兄は重傷を負いながらも息を吹き返した。火が消えたようになってしまった家庭いたたまれず、兄は天国の妹へ手紙を書いた。 | 933-ケ | 泣ける | 海外小説 | 家族 | |

| | | | | | | | | | |
|--------------------|------------|--------------------------|-------|---|----------|---------------|-------|------|--|
| 青空のむこう | アレックス・シアラー | 求龍堂 | 2002年 | ささいなことで姉とけんかして家を飛び出た僕は交通事故にあい、そのまま帰らぬ人にな。死者の国をさまよう僕は、姉と仲直りするために幽霊となって下界に降りてきた。 | 933-シ | 泣ける | 天国 | 生と死 | |
| ぼくと1ルピーの神様 | ヴィカス・スワラップ | ランダムハウス | 2006年 | "クイズミリオネア"で何と全問正解者が!!史上最高の賞金を勝ち取ったのは、何と無学のスラムの少年だった！奇跡か？いかさまか？しかし、少年には答えを知るに至った波乱に満ちたドラマがあったのだ。 | 933-ス | 心にひびく | 海外小説 | インド | |
| スターガール | スピネリ | 理論社 | 2001年 | とびっきり変わった女の子。自分のことを「スターガール」なんて言っている。そんな転校生「スターガール」を最初は遠巻きに見ているクラスメイトたちだったが、いつしか彼女は超人気者に！ところが…。人とおなじにしないの？ちょっとほろ苦い青春ストーリー。 | 933-ス | 青春世代 | 海外小説 | | |
| きみに読む物語 | ニコラス・スパークス | アーティストハウスパブリッシング シャーズ | 2004年 | "永遠の愛はあるか"。ノアとアリー。二人の間には、ある。初恋のあとの悲しい別れ。しかし14年後に再会した二人は燃えるような恋をし、結婚して幸せな家庭を築いた。ところが年老いた二人は…。愛の軌跡を描く。 | 933-ス | 恋愛 | 人生 | 海外小説 | |
| 怪物はささやく | バトリック・ネス | あすなろ書房 | 2011年 | 深夜12時7分。少年はいつものおそろしい夢にうなされて目を覚ます。そして暗闇の中にそれ（怪物）がいた。去った父、病気の母、学校でのいじめ…。休まるときがなく荒ぶる心を持った少年に怪物が語った4つの物語とは。 | 933-ダ | 心にひびく | 海外小説 | いじめ | |
| Wonder ワンダー | バラシオ | ほるぷ出版 | 2015年 | ワンダーはふつうの男の子。ただし、顔以外は…。生まれつきの奇形で何度も手術。ほとんど家にこもっていた僕。そんな僕が学校に行くことになった。 | 933-バ | 心にひびく | 家族 | 差別 | |
| イッカボッグ | J.K.ローリング | 静山社 | 2020年 | 世界一豊かで幸せな国コルヌコピア王国。そこに突然現れた伝説の怪物"イッカボッグ"の脅威！人々の恐怖をあり、嘘で塗り固められた悪だくみ。それに立ち向かう勇気ある人々。平和な世界は一瞬で崩れ去る。でも希望を失ってはいけない。現在に通じる物語。 | 933-ロ | ファンタジー | 心にひびく | 友情 | |
| シーラという子 | トリイ・ヘイデン | 早川書房 | 1996年 | 4歳にして傷害事件を起こし、汚く、荒れていて、どうにも手をつけられないシーラという子がトリイの教室に送り込まれてきた。虐待されたこと教師のふれあいを描いた記録。 | 936-ハ | 小説以外 | 胸を打つ | 虐待 | |
| わたしを離さないで | カズオ・イシグロ | 早川書房 | 2006年 | 謎に包まれた孤児院。なぜか芸術ばかりに力を入れた授業。過剰なまでの健康診断…。圧倒的な迫力の物語。哀しく、やるせなく、そして…。 | 993-イ | 心にひびく | SF | | |
| いなくなれ群青 階段島シリーズ | 河野裕 | 新潮社 | 2014年 | そこは"捨てられた人々"が住む島だった。自分はどうしてここにいるのか？いったい誰に捨てられたのか？記憶がないまま静かな日常を過ごす僕の前に彼女は現れた。 | B913.6-コ | 青春世代 (高校生) | SF | | |

| | | | | | | | | | |
|-------------------------|--------|-------|-------|---|----------|------------------|-------|-------|--|
| 神様のポート | 江國香織 | 新潮社 | 2002年 | 必ず戻る、どこにいても必ず見つけ出す…。そう言い残して消えた"パパ"を待ちながら流浪するママと草子。「神様のポートに乗ってしまった。」母子。狂気の母と成長する娘のせつない物語。 | B913.6-I | 心にひびく | 母と娘 | | |
| きらきらひかる | 江國香織 | 新潮社 | 1994年 | アル中で情緒不安定な私と同性愛者の医師 睦月は互いの親を安心させるために、形だけの結婚をした。私は彼を愛さず、愛など求めてはいないはずだった。しかし…。せつなくて胸がキュンとなる物語。 | B913.6-I | 恋愛 | LGBT | | |
| 雨の降る日は学校に行かない | 相沢沙呼 | 集英社 | 2017年 | 学校生活に息苦しさを感じながら、クラスの片隅でひっそりと、生きづらい日々を過ごしている女子中学生たちの6つの物語。少しずつ前に進んでいく。きっと大丈夫。心にしみる物語。 | B913.6-7 | 青春世代 (中学生) | いじめ | 連作短編集 | |
| バラ・スター Side百花 Side宝良 | 阿部暁子 | 集英社 | 2020年 | 交通事故で下半身まひ。テニスの有望選手だった宝良は絶望のどん底にいた。そんな彼女に車いすテニスをするため親友の百花。車いすプレイヤー、車いすエンジニア。それぞれの道をすすむ二人の苦難、友情、熱き思いを描く物語。 | B913.6-A | スポーツ (バラ・テニス) | 障害 | 友情 | |
| 猫のお告げは樹の下で | 青山美智子 | 宝島社 | 2020年 | 悩める7人の老若男女がふと立ち寄った神社の境内。そこに現れたのはふしぎな猫「ミクジ」。ミクジがそれぞれの人に落とす葉っぱのお告げとは？なんだかモヤモヤしているとき、ずっと心にひびく物語。人生を歩んでいくためのヒントがいっぱいな連作短編集。 | B913.6-A | 心にひびく | 連作短編集 | | |
| つよく結ベポニーテール | 朝倉宏景 | 講談社 | 2018年 | 日本プロ野球史上初の女性投手、烏海真琴。小学校時代からのプロ野球選手になるという夢をかなえるため、高校ではあえて男子ばかりの野球部へ。しかしそこで待っていたものは…。ただただ野球が好きな女の子のまっすぐで胸があつくなる物語。 | B913.6-A | スポーツ (野球) | 青春世代 | 心にひびく | |
| 椿山課長の七日間 | 浅田次郎 | 朝日新聞社 | 2005年 | 椿山課長が急死した。まだ46歳の若さで…。「まだ思い残すことがある！」彼は7日間の期限付きで現世に戻ることを許された。似ても似つかぬ美女の姿で！涙と笑いの物語。 | B913.6-A | 泣ける | 死後 | | |
| 朝のこどもの玩具箱 | あさのあつこ | 文藝春秋 | 2012年 | がんこで嫌われ者の老女の昔語り。何でも人を思い通りに操れる"しっぽ"が突然生えたいじめられっこ。老狐の孫、はじめての恋…。様々なジャンルの6つの物語。すてきな気持ちになれます。 | B913.6-A | 心にひびく | 短編集 | | |
| 旅猫リポート | 有川浩 | 講談社 | 2017年 | "事情"があって猫のぼく(名前はナナ)を手放さなくてはならなくなった飼い主のサトル。ぼくとサトルは新しい飼い主を探す旅に出た。サトルの"事情"とは何か、そしてふたりの絆にもう涙・涙・涙…。 | B913.6-A | 泣ける | 心にひびく | 猫 | |
| キップをなくして | 池澤夏樹 | 角川書店 | 2009年 | キップをなくしたら駅の外へは出られない。イタル少年は同じように出られなくなった子どもたちといっしょに、東京駅内部のヒミツの場所で暮らすことに…。ひと夏のファンタジー。 | B913.6-I | ファンタジー | 心にひびく | 命 | |

| | | | | | | | | | |
|----------------|-------|------------|------------|---|----------|---------------|-------|-------|--|
| 四十九日のレシピ | 伊吹有喜 | ポプラ社 | 2011年 | 料理が好きでいつもほがらかな母乙美が亡くなってから抜け殻のようになった父と娘のもとにやって来たガン黒金髪なミョーな女の子井本。彼女は乙美の遺言で家事を四十九日まで請け負うというが…。ハートフルストーリー。 | B913.6-イ | 心にひびく | 生と死 | | |
| Masato | 岩城ケイ | 集英社 | 2017年 | 父の転勤で一家でオーストラリアに住むことになった真人。現地の学校ではじめは差別されくやしい思いをしたが、友達もでき、次第に自分の居場所を見出していく。一方異国の生活に馴染めない母は…。 | B913.6-イ | 成長物語 | 心にひびく | 家族 | |
| 狐笛のかなた | 上橋菜穂子 | 新潮社 | 2006年 | 人の心が読める「聞き耳」の才がある少女小夜。傷を負った子狐を助けたことから物語ははじまる。せつない日本のファンタジー。 | B913.6-ウ | ファンタジー | せつない | | |
| 真夜中のパン屋さん | 大沼紀子 | ポプラ社 | 2011~2017年 | 都会の片隅に真夜中だけで開くパン屋さんがある。そのパンはふんわりと香ばしくとても美味しい。一口食べるともっと食べたくなる！オーナーとイケメンパン職人、居候の女子高生3人の物語。 | B913.6-オ | 青春世代 | 心にひびく | おいしい | |
| きみにしか聞こえない | 乙一 | 角川書店 | 2001年 | 私には友だちがいない。だからケイタイなんて持っていない。でも本当は欲しかった…。私は頭の中にすてきなケータイを思い描いて秘かに楽しんでた。ところが、頭の中のケータイにある日本当に呼び出し音が鳴り出して…。心にしみる短編集。 | B913.6-オ | 青春世代 | 心にひびく | 短編集 | |
| 春へつづく | 加藤千恵 | ポプラ社 | 2013年 | 北海道にある中学校が舞台。片思い、友だち、親へのビミョーな気持ち、複雑な事情…。8人の登場人物のそれぞれの想いが、卒業式の日、学校をめぐる"あること"をめぐる交差する。 | B913.6-カ | 青春世代 (中学生) | 連作短編集 | | |
| 八日目の蟬 | 角田光代 | 中央公論 新社 | 2011年 | 子どもが産めない体になってしまった希和子は愛人の赤ん坊を思わずさらってきってしまう。失ったわが子の代わりに赤ん坊を育てる希和子。追っ手を逃れ"母子"の幸せを味うのだったが…。悲しみ、痛み、せつなさに圧倒される物語。 | B913.6-カ | 心にひびく | 家族 | | |
| Presents プレゼンツ | 角田光代 | 双葉社 | 2008年 | 生れてから死ぬまで人生の節々でもらうプレゼント。そんなプレゼントをテーマにしたショートストーリー。とてもすてきな物語。 | B913.6-カ | 心にひびく | 家族 | 連作短編集 | |
| 春へつづく | 加藤千恵 | ポプラ社 | 2013年 | 卒業式の朝だけ願い事を叶えてくれる"あかずの間"があるという中学校で。「忘れられませんように、忘れられませんように。」様々な思いが交差する8つの物語。私はこの時をずっと記憶していきたい。 | B913.6-カ | 青春世代 (中学生) | 連作短編集 | | |
| てるてるあした | 加納朋子 | 幻冬舎 | 2008年 | 親の借金による一家離散。たった一人、遠い親戚の老女久代のもとに身を寄せることになってしまった少女照代。高校進学もあきらめ、おまけに元教師の久代ばあさんはイジワルだ…。人生最悪の照代の前になんと女の子のユレ | B913.6-カ | 青春世代 | 心にひびく | | |
| モノルールねこ | 加納朋子 | 文藝春秋 | 2009年 | なーんて太ったねこ。なーんてプサイクなねこ。なーんてずうずうしいねこ。勝手に人の家にあがりこむノラねこにつけたあだ名は「モノルールねこ」。なんでかっていうとね。あったかな物語。 | B913.6-カ | 心にひびく | 短編集 | | |

| | | | | | | | | | |
|----------------|-------|---------------|-------|---|----------|---------------|-------|-----|--|
| ささらさや | 加納朋子 | 幻冬舎 | 2004年 | 子どもが生まれて幸せいっぱい若夫婦、しかし夫が事故死。生まれつきの息子と身寄りになくたよりの妻さやを残して、彼は死んでも死にきれない。妻子が危機に瀕すると他人の体に移り移って二人を助けに行く。ささらの町を舞台にした、せつなくてあったかい物語。 | B913.6-カ | 心にひびく | 泣ける | 幽霊 | |
| はるひのの、はる | 加納朋子 | 幻冬舎 | 2016年 | 佐々良という地方の街で。そこには「はるひの」という気持ちのよい原っぱがあった。この世にないものが見えるという不思議な力を持つ少年ユウスケは、そこで美しい少女はるひに出会う。「ささらシリーズ3作目」 | B913.6-カ | 心にひびく | | | |
| ぼくの守る星 | 神田茜 | 集英社 | 2016年 | 中学生のぼくには"ディスクレシア"というハンディキャップがある。字を読むのも書くのもうまくいかない。それがみんなにはウケねらいでボケていると勘違いされて…。生きづらさを抱えながら成長する少年の姿が胸を打つ。 | B913.6-カ | 青春世代 (中学生) | 友情 | | |
| ちょっと今から仕事やめてくる | 北川恵海 | KADOKAWA | 2015年 | "ブラック企業"に就職して心身ともに疲れ果てた隆。フラフラと線路に飛び込みそうになった彼を救ってくれた青年は隆の小学校時代の同級生「ヤマモト」だという。「ヤマモト」は隆の悩みを聞き励ましてくれる。仕事をやめる勇気をもたらした隆は次第に元気を取り戻していくが…。ハートフルな物語。 | B913.6-キ | お仕事小説 | 心にひびく | | |
| ちょっと今から人生かえてくる | 北川恵海 | KADOKAWA | 2019年 | ブラック企業の営業ノルマ。身も心もズタズタになった俺のピンチを救ってくれたのは…。『ちょっと今から仕事やめてくる』続編です。 | B913.6-キ | お仕事小説 | 心にひびく | | |
| 黄色い目の魚 | 佐藤多佳子 | 新潮社 | 2005年 | "とんがって"生きている不器用な少女みり。マジになるのが怖くてやたらシュールな絵を描いてしまう少年悟。二人の高校生のぎこちなくて胸がキュンとなる恋の行方を描いた青春ストーリー。 | B913.6-サ | 青春世代 (高校生) | 恋愛 | | |
| つばさものがたり | 雫井修介 | 角川書店 | 2013年 | パティシエ見習の小麦には故郷で母と一緒に小さなケーキ屋を開くという夢があった。しかし病魔に侵されて…。けしてあきらめない、そして彼女の夢を支える家族と天使。せつないけれど勇気がわいてくる。愛にあふれた物語。 | B913.6-シ | 心にひびく | 泣ける | ケーキ | |
| プシュケの涙 | 柴村仁 | アスキー・メディアワークス | 2010年 | 夏休み、補習中の教室の窓のむこうに見えたものは…。一人の少女の死の真相を探る美術部男子、由良彼方。胸に迫る青春ミステリー。 | B913.6-シ | 青春世代 (高校生) | ミステリー | | |
| 終電前のちよいごはん | 標野凧 | ポプラ社 | 2019年 | 本が読めて、手紙が書ける居心地の良いごはんやさん「文月」、開いているのは三日月から満月の夜の間だけ。「おかえりまえのちよいごはん」は軽めだけど気の利いた季節のものばかり。そんなお店を訪れる人々の物語。ほっこりします。レシピ付き。 | B913.6-シ | おいしい | 連作短編集 | | |

| | | | | | | | | | |
|-------------|-------|------|-------|---|----------|--------------|---------------|-----------|--|
| あと少し、もう少し | 瀬尾まいこ | 新潮社 | 2015年 | 中学生生活最後の駅伝にかける6人の少年たち。一人一人たすきをつなぐ。自分たちはひとりじゃない！それぞれの想いが胸を打つ青春小説。 | B913.6-セ | スポーツ (駅伝) | 青春世代 (中学生) | 心にひびく | |
| 優しい死神の飼い方 | 知念美希人 | 光文社 | 2016年 | 余命わずかな人が穏やかに死を迎えるためのホスピスにやってきた一匹の犬レオ。彼は実は天から派遣された"死神"だった！シュークリームが大好きなレオの、ハートフルミステリー。 | B913.6-チ | ミステリー | 心にひびく | 動物 (犬) | |
| きみはいい子 | 中脇初枝 | ポプラ社 | 2014年 | 虐待された子。虐待してしまう親。ひとりぼっちで傷つきながら生きていく彼らにさしのべられたあたたかい手。大丈夫！きみはいい子！きみは悪くないよ。5つの物語。教師になりたいひととぜひ読んでみて。 | B913.6-ナ | 心にひびく | 虐待 | 教育 | |
| 西の魔女が死んだ | 梨木香歩 | 新潮社 | 2001年 | 登校拒否になった中学生のまいは田舎で一人暮らしのおばあちゃんの家でしばらく暮らすことになった。おばあちゃんはイギリス人。しかも、魔女の血を引いているのだという…。少女の成長を描いたステキな物語。ワイルドストロベリーのジャムはおいしそう！ | B913.6-ナ | 心にひびく | 不登校 | おいしい | |
| さくら | 西加奈子 | 小学館 | 2007年 | 「さくら」は女の子、白と黒のぶちがある。そう、さくらは犬の女の子なのです。これは"僕"の家族の悲劇、いえ、幸福の物語です。どこまでもまっすぐな5人と1匹の…。 | B913.6-ニ | 心にひびく | 家族 | | |
| 漁港の肉子ちゃん | 西加奈子 | 幻冬舎 | 2014年 | 太っているから皆に「肉子ちゃん」と呼ばれている、漁港の焼き肉屋で働く母。男運が悪く、がさつで明るくてちょっと恥ずかしいけど憎めないひと、肉子ちゃん。流れ着いた北の町。母と娘、まわりの人間模様も描いた心にしみる物語。 | B913.6-ニ | 心にひびく | 家族 | | |
| 円卓 | 西加奈子 | 文芸春秋 | 2013年 | 祖父・祖母・父・母・三つ子の姉に妹。未っ子琴子（こっこ）小3の家は8人の大家族。円卓を囲んで今日もワイワイがやがや。少々変わり者の小学生こっこのあこがれは「孤独」。愛すべき物語。 | B913.6-ニ | 心にひびく | 家族 | | |
| 流れ星が消えないうちに | 橋本紡 | 新潮社 | 2008年 | 大好きな恋人は一年半前に死んでしまった。奈緒子は彼への想いを残したまま、彼の親友だった巧とつきあい始めるが…。ピュアで美しい愛の物語。 | B913.6-ハ | 恋愛 | | | |
| イノセントデイズ | 早見和真 | 新潮社 | 2017年 | 「被告人を死刑に処する」元恋人の妻子の住む家に火をつけ3人を殺めた罪で死刑を宣告された田中幸乃。世間の悪評と彼女を知る人によって語られる本当の姿…。あまりにも哀しい衝撃作。 | B913.6-ハ | 心にひびく | 死刑 | ミステリー | |
| とりつくしま | 東直子 | 筑摩書房 | 2011年 | 想いを残して死んだ人に死後の世界にいる「とりつくしま」係がたずねます。「あなたは何に憑りつきたいですか？」憑りつけるのは命を持たない物のみ。そして母は野球部ピッチャーである息子が手にする"ロージン"に、妻は夫の愛用するマグカップに、夫は妻の日記帳にとりついた…。ほろり涙の物語。 | B913.6-七 | あの世 | 心にひびく | 連作短編集 | |

| | | | | | | | | | |
|-----------|--------|--------|-------|---|----------|---------|-------|----|--|
| 空白を満たしなさい | 平野啓一郎 | 講談社 | 2015年 | 死んだ人間が突然現世に戻ってくる"復世"という現象が世界的に起きていた。そして彼は"自殺"して三年後妻子の戻ってきた…。生と死について考えさせられる物語。 | B913.6-七 | 心にひびく | 生と死 | | |
| 活版印刷三日月堂 | ほしおさなえ | ポプラ社 | 2016年 | 活字を拾い、版を組む、昔ながらの印刷屋「活版印刷三日月堂」。先代が亡くなり店じまいしたのを復活させた孫娘の弓子さんは、まだ若い女性。川越を舞台にした味わい深い物語。 | B913.6-ホ | 心にひびく | 印刷 | 川越 | |
| 夢をかなえるゾウ | 水野敬也 | 飛鳥新社 | 2011年 | 「お前なあ、このままやと200%成功でけへんで！」なぜか関西弁あんみつが大好きなインドのゾウの神様がネーシャが僕の部屋に現れた！笑えてきつと役に立つかも。 | B913.6-ミ | 読みやすい | 心にひびく | 人生 | |
| スコーレno.4 | 宮下奈都 | 光文社 | 2009年 | 人生には4つの学校（スコーレ）がある。家族・恋愛・仕事・結婚。古道具屋に生れた麻子は"本物"のすばらしさを知っている。そんな彼女が出会った人、仕事。ひとりの女性の成長の物語。 | B913.6-ミ | 心にひびく | 人生 | | |
| 誰かが足りない | 宮下奈都 | 双葉社 | 2014年 | 店の名はハライ。本当に美味しい料理を出すレストラン。他の誰でもない「あなた」と来たかったそのレストラン。同じ日に予約を入れた6人の物語。 | B913.6-ミ | 心にひびく | おいしい | | |
| 星々の舟 | 村山由佳 | 文芸春秋 | 2006年 | 老父と母の違う4人の兄妹。それぞれの愛、痛み、人生をせつなくあたかく描いた心にしみ入る物語。中には老父の戦時中のつらい後悔の記憶も描かれている。 | B913.6-ム | 心にひびく | 戦争 | 家族 | |
| るり姉（ねえ） | 椰月美智子 | 双葉社 | 2012年 | 明るく元気でのおもしろいことを考える天才。あたしたち3姉妹の大好きな"叔母さん"るり姉がなんだか病気らしい。それも結構深刻な…。みんなの語る"るり姉"はとってもチャーミングで魅力的。そして読後感がとってもいい！ | B913.6-ヤ | 心にひびく | 泣ける | | |
| JR上野公園口 | 柳美里 | 河出書房新社 | 2017年 | 1933年福島県相馬の貧しい家に生まれた男は、1963年家族を置いて出稼ぎのために上野駅に降り立った。そして50年後、彼は上野公園でホームレスになっていた。日本の光と闇を一人の男の生と死を通して語る。 | B913.6-コ | 全米図書賞受賞 | 生と死 | 戦後 | |
| 出口のない海 | 横山秀夫 | 講談社 | 2006年 | 人間魚雷「回天」。操縦者付きの魚雷・人間兵器。甲子園をわかせた名投手だった並木は「回天」に搭乗する。「何のために死ぬのか」青春を人生を奪われた人々を描いた胸に迫る物語。 | B913.6-ヨ | 心にひびく | 泣ける | 戦争 | |
| 悪人 | 吉田修一 | 朝日新聞出版 | 2009年 | 若い女性が山中で首を絞められて殺された。殺された女性、彼女に関わった男、彼女を殺した男、その男を好きになった女。"悪人"とは何なのか？問いかける物語。 | B913.6-ヨ | 心にひびく | 善と悪 | | |

| | | | | | | | | | |
|--------------------|------------------|--------|-------|---|----------|-----------------|-------|----------|--|
| 暗い夜、星を数えて | 彩瀬まる | 新潮社 | 2019年 | 3月11日。著者は福島に向かう常磐線で大地震に遭う。暴力的な揺れの後脱出した彼女の背後に巨大な黒い波が迫りくる！高台に逃れ九死に一生をえたが、町が流され明りの消えたその夜は、満天の星空だった。そしてその後、原発事故が…。地元の人々に支えられた5日間とその後のルポルタージュ。 | B916-ア | 震災（東日本大震災・フクシマ） | 心にひびく | 小説以外 | |
| 無菌病棟より愛をこめて | 加納朋子 | 文芸春秋 | 2014年 | 急性白血病の告知を受けた作家の闘病生活。抗がん剤投与、骨髄移植、ガンに打ち勝つための、本当にツライ治療の日々。しかし、出来るだけ調子のいい時には筋トレするなど、どんなときにも希望とユーモアを忘れない、涙と笑いの闘病記。作者は無事生還しました。 | B916-カ | 小説以外 | 闘病記 | | |
| ベルナのしっぽ | 郡司ななえ | 角川書店 | 2002年 | 失明した犬嫌いの女性が、子育てするために盲導犬を飼うことを決断した。はじめはぎこちなかった人間と犬の深い絆を描いた手記。 | B916-グ | 小説以外 | 動物・犬 | 盲導犬 | |
| はなちゃんのみそ汁 | 安武信吾、千恵、はな | 文芸春秋 | 2014年 | 生きることは、食べること！ガンで余命わずかな母はまだ幼い娘にみそ汁の作り方をイチから教えた。家族の愛に満ちた壮絶な記録。 | B916-ヤ | 小説以外 | 家族 | 生と死 | |
| 野良犬トビーの愛すべき転生 | W・ブルース・キャメロン | 新潮社 | 2012年 | 野良犬トビーとしての短い一生を終えた僕は、気がつくゴールデンレトリバーの子犬として生まれ変わっていた。そして出会った少年イーサン。僕たちのすばらしい日々が始まった！犬と人の愛と絆の物語。映画『僕のワンダフルライフ』原作。 | B933-キ | 動物・犬 | 海外小説 | | |
| アルジャーノンに花束を | ダニエル・キイス | 早川書房 | 1999年 | 知恵遅れの純朴な青年チャーリーは驚異的な外科手術で天才へと変貌する。彼に対する周囲の人々の変貌ぶり、先に天才へと変貌していたネズミ・アルジャーノンの末路…。涙がとまらない。訳がすばらしい。 | B933-キ | SF | 心にひびく | 泣ける | |
| ペスト | カミュ | 新潮社 | 2004年 | アルジェリアのオラン市で突如発生したペスト。それはまたたく間に蔓延し、人々は外部と遮断され孤立した。極限状態に置かれた人々のそれぞれの有り様を描いた名作。新型コロナ蔓延の今の状況と重なる。 | B953-カ | 海外文学 | 心にひびく | 感染症 | |
| 世界でいちばん貧しい大統領のスピーチ | くさば／よしみ／編 中川／学／絵 | 汐文社 | 2014年 | 人類の幸福とは何か。「より、便利で、より、豊かで、私たちは幸せになったのでしょうか？」南米ウルグアイ、ホセ・ムヒカ前大統領のスピーチがいま人々の心に広がっています。 | E289-ム | 小説以外（絵本） | 世界 | | |
| へいわとせんそう | たにかわしゅんたろう | プロンズ新社 | 2019年 | へいわのボク。せんそうのボク。へいわとせんそう、こんなに風景が違ふんだ。シンプルに平和と戦争について考える絵本です。 | E319-ウ | 小説以外（絵本） | 戦争 | 絵本 | |
| あつかったらぬげばいい | ヨシタケシンスケ | 白泉社 | 2020年 | あつかったらぬげばいいし、さむかったらきればいい。シンプルな生き方のヒントになる、なんだかほっとする絵本 | E913.6-ヨ | 小説以外（絵本） | 生き方 | 絵本大賞2020 | |

あつと驚く